

平成28年2月26日

## 原料費調整制度に基づく平成28年4月検針分のガス料金について (群馬南地区)

東京ガス株式会社  
広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成28年4月検針分の単位料金を、平成28年3月検針分に比べ1 $\text{m}^3$ (43.14MJ)につき1.21円(消費税込)下方に調整いたします。

今回の調整は、平成27年11月～平成28年1月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1か月に41 $\text{m}^3$ のガスをお使いになる標準家庭で平成28年3月検針分と比較して、49円(消費税込)ガス料金が下がります。

平成28年4月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

(消費税込)

| 1か月の<br>ご使用量                 | 料金表A<br>0～23 $\text{m}^3$ | 料金表B<br>24～233 $\text{m}^3$ | 料金表C<br>234 $\text{m}^3$ ～ |
|------------------------------|---------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 基本料金<br>(円/月)                | 745.20                    | 907.20                      | 2,527.20                   |
| 調整単位料金<br>(円/ $\text{m}^3$ ) | 113.37                    | 106.44                      | 99.51                      |
| (参考)<br>3月<br>調整単位料金         | 114.58                    | 107.65                      | 100.72                     |

### 2. 標準家庭における影響

(消費税込)

| 1か月のご使用量<br>41 $\text{m}^3$ (43.14MJ/ $\text{m}^3$ ) | 平成28年 3月 | 平成28年 4月 | 増減   |
|--|----------|----------|------|
| 適用料金(円/月)  | 5,320    | 5,271    | ▲ 49 |

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1か月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5か年平均)に基づき算定しています。
- 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から54円(消費税込)を抜いた金額となります。

### 3. 原料価格の変動

|             | 平成27年10月～平成27年12月の平均<br>(3月検針分) | 平成27年11月～平成28年1月の平均<br>(4月検針分) | (円/t)<br>対前期<br>差額 |
|-------------|---------------------------------|--------------------------------|--------------------|
| 平均原料価格(a)   | 26,770                          | 25,350                         | ▲ 1,420            |
| LNG         | 56,190                          | 52,830                         | ▲ 3,360            |
| LPG         | 53,100                          | 54,860                         | 1,760              |
| 基準平均原料価格(b) | 27,350                          |                                |                    |
| 差額(a-b)     | ▲ 500                           | ▲ 2,000                        | ▲ 1,500            |

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

#### ■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= 52,830 \times 0.4414 \\ \text{+ LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= 54,860 \times 0.0371 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= 25,354.46 \\ &\quad \downarrow \text{(10円未満四捨五入)} \\ &= 25,350 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

#### ■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} 25,350 \text{ 円/t} - 27,350 \text{ 円/t} &= \text{▲} 2,000 \text{ 円/t} \\ &\quad \downarrow \text{(100円未満切捨て)} \\ &= \text{▲} 2,000 \text{ 円/t} \end{aligned}$$

#### ■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= \text{▲} 2,000 \text{ 円} \quad /100 \text{円} \times 0.081^{*1} \\ &= \text{▲} 1.62 \text{ 円}^{*2} \end{aligned}$$

\*1 変動額100円につき単位料金を0.081(0.075×1.08)円調整します。

\*2 調整額がプラスの時は少数点第3位を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位を切り上げます。

<標準家庭における影響>

|  | (消費税込)   |          |      |
|--|----------|----------|------|
| 1ヵ月のご使用量                                   | 平成28年 3月 | 平成28年 4月 | 増減   |
| 41m <sup>3</sup> (43.14MJ/m <sup>3</sup> ) |          |          |      |
| 適用料金(円/月)                                  | 5,320    | 5,271    | ▲ 49 |

#### \* 標準家庭料金の計算方法

群馬南地区

本体料金(税込) = 基本料金(907.20円)

$$\begin{aligned} &+ \text{調整単位料金}(108.06 \text{円}) + \text{▲} 1.62 \text{ 円} \times 41 \text{m}^3 \\ &\quad \text{料金改定時の基準単位料金} \uparrow \quad \quad \quad \uparrow \text{単位料金調整額(税込)} \end{aligned}$$

・ 本体料金は小数点以下切捨て

#### [参考]

##### 原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格(27,350円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>当たり0.081円(0.075円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNGの貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が43,760円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は43,760円としてガス料金の調整を行います。